

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	578,027,397	437,764,048	140,263,349
未収金	282,380,798	272,111,592	10,269,206
前払金	12,894,593	12,269,585	625,008
流動資産合計	873,302,788	722,145,225	151,157,563
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
入会預り金引当資産	4,702,359,200	4,863,959,400	▲161,600,200
役員退職給与引当資産	7,147,920	3,251,040	3,896,880
格付システム整備拡充特定費用準備資金	76,151,457	115,088,143	▲38,936,686
特定資産合計	4,785,658,577	4,982,298,583	▲196,640,006
(2) その他固定資産			
建物付属設備	1,274,436	0	1,274,436
什器備品	6,177,959	6,533,896	▲355,937
リース資産	36,328,726	36,262,357	66,369
ソフトウェア	710,715	1,184,523	▲473,808
電話加入権	200,000	200,000	0
敷金	25,653,800	27,153,402	▲1,499,602
長期貸付金	778,861	1,492,407	▲713,546
前払年金費用	299,690,998	324,011,656	▲24,320,658
その他固定資産合計	370,815,495	396,838,241	▲26,022,746
固定資産合計	5,156,474,072	5,379,136,824	▲222,662,752
資産合計	6,029,776,860	6,101,282,049	▲71,505,189
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	79,023,491	62,938,029	16,085,462
前受金	213,873	405,832	▲191,959
預り金	18,514,316	19,875,197	▲1,360,881
短期リース債務	33,045,393	47,876,578	▲14,831,185
賞与引当金	96,208,192	101,783,237	▲5,575,045
流動負債合計	227,005,265	232,878,873	▲5,873,608
2. 固定負債			
入会預り金	4,404,000,000	4,404,000,000	0
役員退職給与引当金	7,147,920	3,251,040	3,896,880
リース債務	57,577,412	60,502,377	▲2,924,965
固定負債合計	4,468,725,332	4,467,753,417	971,915
負債合計	4,695,730,597	4,700,632,290	▲4,901,693
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	1,334,046,263	1,400,649,759	▲66,603,496
一般正味財産合計	1,334,046,263	1,400,649,759	▲66,603,496
(うち特定財産への充当額)	(374,510,657)	(575,047,543)	▲200,536,886
正味財産合計	1,334,046,263	1,400,649,759	▲66,603,496
負債 及び 正味財産合計	6,029,776,860	6,101,282,049	▲71,505,189

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	50,778,315	49,893,126	885,189
特定資産運用益計	50,778,315	49,893,126	885,189
事業収益			
枝肉格付事業収益	1,927,691,316	1,872,451,964	55,239,352
部分肉格付事業収益	14,439,762	13,707,389	732,373
事業収益計	1,942,131,078	1,886,159,353	55,971,725
受取補助金等			
受取国庫等補助金	359,867,470	321,870,850	37,996,620
受取補助金等計	359,867,470	321,870,850	37,996,620
雑収益			
受取利息	34,064	34,704	▲640
雑収益	3,478,487	2,914,786	563,701
雑収益計	3,512,551	2,949,490	563,061
経常収益計	2,356,289,414	2,260,872,819	95,416,595
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	30,518,240	31,077,177	▲558,937
給与手当	1,063,879,687	1,106,050,807	▲42,171,120
臨時雇賃金	64,567,055	60,616,552	3,950,503
退職給付費用	99,509,344	70,741,458	28,767,886
福利厚生費	198,533,273	202,391,387	▲3,858,114
会議費	1,497,571	4,031,004	▲2,533,433
旅費交通費	29,825,141	60,032,483	▲30,207,342
通信運搬費	18,959,992	19,655,902	▲695,910
減価償却費	16,163,290	14,350,178	1,813,112
消耗什器備品費	6,533,016	5,835,804	697,212
消耗品費	43,681,449	40,935,117	2,746,332
修繕費	17,562,237	12,991,270	4,570,967
印刷製本費	2,658,700	568,231	2,090,469
燃料費	376,456	472,673	▲96,217
光熱水料費	5,419,924	5,256,325	163,599
賃借料	170,441,436	171,421,586	▲980,150
保険料	0	39,180	▲39,180
諸謝金	31,600	273,700	▲242,100
租税公課	142,754,592	128,164,955	14,589,637
会費賛助費	1,022,746	1,234,958	▲212,212
委託費	309,225,366	283,983,361	25,242,005
雑役務費	18,130,795	19,151,800	▲1,021,005
システム整備費	0	374,220	▲374,220
支払利息	2,959,908	3,547,214	▲587,306
支払手数料	6,301,101	6,541,168	▲240,067
研究開発費	18,480,000	4,658,641	13,821,359
事業費計	2,269,032,919	2,254,397,151	14,635,768

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	9,579,560	9,526,104	53,456
給与手当	6,322,655	11,220,781	▲4,898,126
臨時雇賃金	0	788,400	▲788,400
退職給付費用	1,758,671	1,547,827	210,844
福利厚生費	2,607,685	2,969,115	▲361,430
会議費	630,739	2,369,095	▲1,738,356
旅費交通費	843,254	3,478,950	▲2,635,696
通信運搬費	601,951	713,001	▲111,050
減価償却費	470,599	771,330	▲300,731
消耗什器備品費	0	9,558	▲9,558
消耗品費	890,616	2,176,827	▲1,286,211
修繕費	181,940	592,240	▲410,300
印刷製本費	78,760	152,274	▲73,514
光熱水料費	158,821	198,812	▲39,991
賃借料	3,283,262	4,155,565	▲872,303
保険料	300,000	300,000	0
租税公課	1,181,920	1,401,380	▲219,460
支払寄付金	105,000	45,000	60,000
会費賛助費	1,744,100	1,818,440	▲74,340
委託費	0	12,217	▲12,217
雑役務費	487,363	632,767	▲145,404
慶弔費	227,800	330,682	▲102,882
渉外費	495,200	1,625,944	▲1,130,744
支払手数料	5,185,182	7,387,815	▲2,202,633
管理費計	37,135,078	54,224,124	▲17,089,046
経常費用計	2,306,167,997	2,308,621,275	▲2,453,278
評価損益等調整前当期経常増減額	50,121,417	▲47,748,456	97,869,873
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	▲116,724,912	▲85,944,700	▲30,780,212
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	▲116,724,912	▲85,944,700	▲30,780,212
当期経常増減額	▲66,603,495	▲133,693,156	67,089,661
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
什器備品除却損	1	43,177	▲43,176
固定資産売却損計	1	43,177	▲43,176
経常外費用計	1	43,177	▲43,176
当期経常外増減額	▲1	▲43,177	43,176
当期一般正味財産増減額	▲66,603,496	▲133,736,333	67,132,837
一般正味財産期首残高	1,400,649,759	1,534,386,092	▲133,736,333
一般正味財産期末残高	1,334,046,263	1,400,649,759	▲66,603,496
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
IV 正味財産期末残高	1,334,046,263	1,400,649,759	▲66,603,496

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	50,778,315	0	50,778,315
特定資産運用益計	0	50,778,315	0	50,778,315
事業収益				
枝肉格付事業収益	1,927,691,316	0	0	1,927,691,316
部分肉格付事業収益	14,439,762	0	0	14,439,762
事業収益計	1,942,131,078	0	0	1,942,131,078
受取補助金等				
受取国庫等補助金	359,867,470	0	0	359,867,470
受取補助金等計	359,867,470	0	0	359,867,470
雑収益				
受取利息	579	33,485	0	34,064
雑収益	2,997,197	481,290	0	3,478,487
雑収益計	2,997,776	514,775	0	3,512,551
経常収益計	2,304,996,324	51,293,090	0	2,356,289,414
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	30,518,240	0	0	30,518,240
給与手当	1,063,879,687	0	0	1,063,879,687
臨時雇賃金	64,567,055	0	0	64,567,055
退職給付費用	99,509,344	0	0	99,509,344
福利厚生費	198,533,273	0	0	198,533,273
会議費	1,497,571	0	0	1,497,571
旅費交通費	29,825,141	0	0	29,825,141
通信運搬費	18,959,992	0	0	18,959,992
減価償却費	16,163,290	0	0	16,163,290
消耗什器備品費	6,533,016	0	0	6,533,016
消耗品費	43,681,449	0	0	43,681,449
修繕費	17,562,237	0	0	17,562,237
印刷製本費	2,658,700	0	0	2,658,700
燃料費	376,456	0	0	376,456
光熱水料費	5,419,924	0	0	5,419,924
賃借料	170,441,436	0	0	170,441,436
諸謝金	31,600	0	0	31,600
租税公課	142,754,592	0	0	142,754,592
会費賛助費	1,022,746	0	0	1,022,746
委託費	309,225,366	0	0	309,225,366
雑役務費	18,130,795	0	0	18,130,795
支払利息	2,959,908	0	0	2,959,908
支払手数料	6,301,101	0	0	6,301,101
研究開発費	18,480,000	0	0	18,480,000
事業費計	2,269,032,919	0	0	2,269,032,919

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
管理費				
役員報酬	0	9,579,560	0	9,579,560
給与手当	0	6,322,655	0	6,322,655
退職給付費用	0	1,758,671	0	1,758,671
福利厚生費	0	2,607,685	0	2,607,685
会議費	0	630,739	0	630,739
旅費交通費	0	843,254	0	843,254
通信運搬費	0	601,951	0	601,951
減価償却費	0	470,599	0	470,599
消耗品費	0	890,616	0	890,616
修繕費	0	181,940	0	181,940
印刷製本費	0	78,760	0	78,760
光熱水料費	0	158,821	0	158,821
賃借料	0	3,283,262	0	3,283,262
保険料	0	300,000	0	300,000
租税公課	0	1,181,920	0	1,181,920
支払寄付金	0	105,000	0	105,000
会費賛助費	0	1,744,100	0	1,744,100
委託費	0	0	0	0
雑役務費	0	487,363	0	487,363
システム整備費	0	0	0	0
慶弔費	0	227,800	0	227,800
渉外費	0	495,200	0	495,200
支払手数料	0	5,185,182	0	5,185,182
管理費計	0	37,135,078	0	37,135,078
経常費用計	2,269,032,919	37,135,078	0	2,306,167,997
評価損益等調整前当期経常増減額	35,963,405	14,158,012	0	50,121,417
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	▲116,724,912	0	▲116,724,912
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	▲116,724,912	0	▲116,724,912
当期経常増減額	35,963,405	▲102,566,900	0	▲66,603,495
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産売却損				
什器備品除却損	1	0	0	1
固定資産売却損計	1	0	0	1
経常外費用計	1	0	0	1
当期経常外増減額	▲1	0	0	▲1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	35,963,404	▲102,566,900	0	▲66,603,496
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	35,963,404	▲102,566,900	0	▲66,603,496
一般正味財産期首残高	▲129,025,894	1,529,675,653	0	1,400,649,759
一般正味財産期末残高	▲93,062,490	1,427,108,753	0	1,334,046,263
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 基金増減の部				
IV 正味財産期末残高	▲93,062,490	1,427,108,753	0	1,334,046,263

附属明細書

(1) 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

(2) 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	101,783,237	96,208,192	101,783,237	0	96,208,192
役員退職給付引当金	3,251,040	3,896,880	0	0	7,147,920

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金	161,561
預金	普通預金	運転資金	577,865,836
	三菱東京UFJ銀行 69,905,767		
	みずほ銀行 177,221,899		
	三井住友信託銀行 548,665		
	三井住友銀行 125,435,335		
	前渡資金口座 24,754,170		
	定期預金		
	三井住友銀行 180,000,000		
未収金	特定資産運用益 7,720,650	特定資産の未収利息	282,380,798
	受取利息 232	流動資産の未収利息	
	枝肉格付手数料収益 170,326,944	枝肉格付事業の未収手数料	
	部分肉格付手数料収益 442,381	部分肉格付事業の未収手数料	
	補助事業等収益 103,367,496	委託及び補助事業未収金	
	その他 523,095	健康保険補助額の未戻入額	
前払金		職員宿舍4月分借室料ほか	12,894,593
流動資産 合計			873,302,788
(固定資産)			
特定資産			
入会預り金引当資産		会員からの入会預り金を主に国債、地方債で運用し、当該運用益を運転資金として使用している。	4,702,359,200
	投資有価証券		
	時 価 額 面		
	第11回利付国債(30年) 945,167,000	800 百万円	
	第9回利付国債(40年) 1,460,960,000	1,600 百万円	
	第152回利付国債(20年) 1,127,643,000	1,000 "	
	大阪府第359回 4,039,200	4 "	
	横浜市(20年)第25回 582,450,000	500 "	
	北九州市(20年)第13回 582,100,000	500 "	
役員退職給与引当資産	普通預金	役員3名の退職金支払いの財源として	7,147,920
	三井住友銀行 7,147,920	積み立てている。	
格付システム整備拡充	普通預金	特定費用準備資金として、将来の格付	76,151,457
特定費用準備資金	三井住友銀行 76,151,457	システムの整備拡充のための財源として積み立てている。	
その他固定資産			
建物付属設備	公益目的事業用(2件)	公益目的保有財産であり、枝肉格付事業で使用している。	1,274,436
什器備品			42,506,685
備品	管理業務用(20件) 555,727	公益目的事業用の資産は、公益目的	
	公益目的事業用(116件) 5,622,232	保有財産であり、枝肉格付事業で使用している。管理業務用の資産は、管理業務に使用している。	
リース資産	各事業所(6件) 36,328,726	枝肉格付事業、畜産生産力・生産体制強化対策事業に使用している。	
ソフトウェア	管理業務用(1件) 548,727	公益目的事業用の資産は、公益目的	710,715
	公益目的事業用(1件) 161,988	保有財産であり、豚肉脂質判定技術開発調査事業で使用している。管理業務用の資産は、管理業務に使用している。	
電話加入権	管理業務用(3件) 6,000	公益目的事業用の資産は、公益目的	200,000
	公益目的事業用(97件) 194,000	保有財産であり、枝肉格付事業で使用している。管理業務用の資産は、管理業務に使用している。	
敷金	管理業務用(1件) 2,687,886	公益目的事業用の資産は、公益目的	25,653,800
	公益目的事業用(131件) 22,965,914	保有財産であり、枝肉格付事業で使用している。管理業務用の資産は、管理業務で使用している。	
長期貸付金	公益目的事業用(4件)	職員の自己所有車購入資金に貸し付けている。	778,861
前払年金費用	三井住友信託銀行	確定給付型企业年金(退職給付)資産	299,690,998
固定資産 合計			5,156,474,072
資産 合計			6,029,776,860

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流動負債)			
未払金		各公益目的事業及び管理業務の事業費用の未払い分。	79,023,491
前受金		部分肉格付手数料の翌年度収益分	213,873
預り金	所得税 2,464,475 住民税 4,467,500 健康保険料 4,271,216 厚生年金保険料 7,205,625 確定拠出年金料 105,500	当年度の職員等から預っている納税額及び保険料。	18,514,316
短期リース債務		枝肉格付事業、畜産生産力・生産体制強化対策事業に使用しているリース資産の翌年度債務分支払いリース料金。	33,045,393
賞与引当金		特別手当額の当年度帰属額	96,208,192
流動負債 合計			227,005,265
(固定負債)			
入会預り金	(独)農畜産業振興機構ほか54会員	会員からの入会預り金	4,404,000,000
役員退職給与引当金		役員3名に対する退職金の支払いに備えたもの。	7,147,920
リース債務		枝肉格付事業、畜産生産力・生産体制強化対策事業に使用しているリース資産に対する債務。	57,577,412
固定負債 合計			4,468,725,332
負債 合計			4,695,730,597
正味財産			1,334,046,263

キャッシュ・フロー計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
(1)特定資産運用収入	51,651,235	49,980,660	1,670,575
特 定 資 産 利 息 収 入	51,651,235	49,980,660	1,670,575
(2)事業収入	1,929,650,264	1,878,665,855	50,984,409
枝 肉 格 付 事 業 収 入	1,915,259,137	1,864,450,459	50,808,678
部 分 肉 格 付 事 業 収 入	14,391,127	14,215,396	175,731
(3)補助金収入	375,376,966	321,178,285	54,198,681
受 取 国 庫 等 補 助 金 収 入	375,376,966	321,178,285	54,198,681
(4)雑収入	3,513,431	2,948,723	564,708
受 取 利 息 収 入	34,944	33,937	1,007
雑 収 入	3,478,487	2,914,786	563,701
事 業 活 動 収 入 計	2,360,191,896	2,252,773,523	107,418,373
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	2,223,426,763	2,244,515,853	▲ 21,089,090
① 人件費	1,240,604,009	1,279,470,156	▲ 38,866,147
役 員 報 酬 支 出	30,518,240	31,077,177	▲ 558,937
給 与 手 当 支 出	1,070,154,609	1,107,831,102	▲ 37,676,493
臨 時 雇 賃 金 支 出	64,625,735	60,536,442	4,089,293
退 職 給 付 支 出	75,305,425	80,025,435	▲ 4,720,010
② 事務費	982,822,754	965,045,697	17,777,057
福 利 厚 生 費 支 出	199,125,574	216,399,966	▲ 17,274,392
会 議 交 通 費 支 出	1,323,721	4,031,004	▲ 2,707,283
旅 費 交 通 費 支 出	29,882,951	60,030,083	▲ 30,147,132
通 信 運 搬 費 支 出	18,944,392	20,183,447	▲ 1,239,055
什 器 備 品 費 支 出	6,621,766	5,342,054	1,279,712
消 耗 品 費 支 出	44,723,346	39,869,406	4,853,940
修 繕 繕 費 支 出	17,694,237	12,178,370	5,515,867
印 刷 製 本 費 支 出	2,658,700	568,231	2,090,469
燃 料 水 費 支 出	376,456	472,673	▲ 96,217
光 熱 水 料 費 支 出	5,419,924	5,256,325	163,599
賃 借 料 料 支 出	172,802,988	167,786,807	5,016,181
保 険 謝 金 支 出	0	39,180	▲ 39,180
諸 税 公 課 支 出	31,600	273,700	▲ 242,100
租 金 費 賛 助 費 支 出	139,993,792	113,602,155	26,391,637
会 費 託 役 費 支 出	1,022,746	1,234,958	▲ 212,212
委 託 役 務 支 出	306,809,576	283,515,276	23,294,300
雑 シ ス テ ム 整 備 費 支 出	18,141,776	19,140,819	▲ 999,043
支 払 利 息 支 出	0	374,220	▲ 374,220
支 払 手 数 料 支 出	2,959,908	3,547,214	▲ 587,306
研 究 開 発 支 出	6,301,101	6,541,168	▲ 240,067
(2)管理費支出	7,988,200	4,658,641	3,329,559
① 人件費	37,134,006	53,063,559	▲ 15,929,553
役 員 報 酬 支 出	18,141,101	22,820,288	▲ 4,679,187
給 与 手 当 支 出	9,500,170	9,362,142	138,028
臨 時 雇 賃 金 支 出	6,998,999	10,756,431	▲ 3,757,432
退 職 給 付 支 出	0	1,115,667	▲ 1,115,667
	1,641,932	1,586,048	55,884

キャッシュ・フロー計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 事務費	18,992,905	30,243,271	▲ 11,250,366
福利厚生費支出	2,689,790	3,029,702	▲ 339,912
会議費支出	630,739	2,369,095	▲ 1,738,356
旅費交通費支出	848,414	3,476,570	▲ 2,628,156
通信費支出	574,577	708,306	▲ 133,729
什器備品費支出	0	9,558	▲ 9,558
消耗品費支出	890,616	2,176,827	▲ 1,286,211
修繕費支出	181,940	592,240	▲ 410,300
印刷製本費支出	78,760	152,274	▲ 73,514
光熱水料費支出	158,821	198,812	▲ 39,991
賃借料支出	3,212,683	3,984,642	▲ 771,959
保険料支出	300,000	300,000	0
租税公課支出	1,181,920	1,401,380	▲ 219,460
寄付金支出	105,000	45,000	60,000
会費賛助費支出	1,744,100	1,818,440	▲ 74,340
委託費支出	0	12,217	▲ 12,217
雑役務費支出	487,363	632,767	▲ 145,404
慶弔費支出	227,800	330,682	▲ 102,882
渉外費支出	495,200	1,616,944	▲ 1,121,744
支払手数料支出	5,185,182	7,387,815	▲ 2,202,633
事業活動によるキャッシュ・フロー	2,260,560,769	2,297,579,412	▲ 37,018,643
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	99,631,127	▲ 44,805,889	144,437,016
1. 投資活動収入			
(1)特定資産取崩収入	1,602,578,686	1,489,564,620	113,014,066
入会預り金引当資産取崩収入	1,563,642,000	1,441,356,000	122,286,000
役員退職給与引当資産取崩収入	0	22,911,310	▲ 22,911,310
特定費用準備資産取崩収入	38,936,686	25,297,310	13,639,376
(2)固定資産売却収入	0	0	0
その他の固定資産売却収入	0	0	0
(3)敷金・保証金戻り収入	3,516,240	3,697,760	▲ 181,520
借家敷金戻り収入	3,516,240	3,697,760	▲ 181,520
(4)貸付金返済収入	2,446,073	719,021	1,727,052
貸付金返済収入	2,446,073	719,021	1,727,052
投資活動収入計	1,608,540,999	1,493,981,401	114,559,598
2. 投資活動支出			
(1)特定資産取得支出	1,518,766,712	1,422,911,310	95,855,402
入会預り金引当資産取得支出	1,518,766,712	1,400,000,000	118,766,712
役員退職給与引当資産取得支出	0	22,911,310	▲ 22,911,310
格付システム整備拡充特定費用準備資金	0	0	0
(2)固定資産取得支出	13,918,000	5,756,800	8,161,200
建物付属設備購入支出	1,398,430	0	1,398,430
什器備品購入支出	12,519,570	5,756,800	6,762,770
(3)敷金保証金支出	2,016,638	2,658,216	▲ 641,578
借家敷金支出	2,016,638	2,658,216	▲ 641,578
(4)貸付金支出	1,732,527	2,200,000	▲ 467,473
貸付金支出	1,732,527	2,200,000	▲ 467,473
(5)定期預金支出	0	30,000,000	▲ 30,000,000
定期預金支出	0	30,000,000	▲ 30,000,000
投資活動支出計	1,536,433,877	1,463,526,326	72,907,551
投資活動によるキャッシュ・フロー	72,107,122	30,455,075	41,652,047
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
リース債務返済支出	31,474,900	46,978,851	▲ 15,503,951
財務活動支出計	31,474,900	46,978,851	▲ 15,503,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 31,474,900	▲ 46,978,851	15,503,951
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V. 現金及び現金同等物の増減額	140,263,349	▲ 61,329,665	201,593,014
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	257,764,048	319,093,713	▲ 61,329,665
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	398,027,397	257,764,048	140,263,349

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①満期保有目的の債券 該当なし
- ②満期保有目的の債券以外の有価証券
 - 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
 - 時価のないもの 該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ①備品
 - 定率法によっている。
- ②リース資産
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産については、リース期間を耐用年数として、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ①貸倒引当金
 - 債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。ただし、当期末は該当するものがない。
- ②賞与引当金
 - 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- ③退職給付引当金
 - 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
 - 当期末においては、前払年金費用が発生しているため、退職給付引当金を計上していない。
- ④役員退職給与引当金
 - 役員の退職による支給に備えるため、役員退職給与支給規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金および現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
入会預り金引当資産	4,863,959,400	1,518,766,712	1,680,366,912	4,702,359,200
役員退職給与引当資産	3,251,040	3,896,880	0	7,147,920
格付システム整備拡充 特別費用準備資金	115,088,143	0	38,936,686	76,151,457
合 計	4,982,298,583	1,522,663,592	1,719,303,598	4,785,658,577

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
入会預り金引当資産	4,702,359,200	(0)	(298,359,200)	(4,404,000,000)
役員退職給与引当資産	7,147,920	(0)	(0)	(7,147,920)
格付システム整備拡充 特別費用準備資金	76,151,457	(0)	(76,151,457)	(0)
合 計	4,785,658,577	(0)	(374,510,657)	(4,411,147,920)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	44,777,684	38,599,725	6,177,959
リ ー ス 資 産	84,698,998	48,370,272	36,328,726
ソ フ ト ウ ェ ア	2,042,280	1,331,565	710,715
建 物 附 属 設 備	1,398,430	123,994	1,274,436
合 計	132,917,392	88,425,556	44,491,836

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
豚枝肉脂質判定技術開発 調査事業	(公助)全国競馬・畜産振興会	—	5,301,613	5,301,613	—	—
国産豚肉生産性・品質向上 のための緊急調査事業	(公助)全国競馬・畜産振興会	—	35,320,542	35,320,542	—	—
国産牛肉の差別化・競争力 強化対応調査事業	(公助)全国競馬・畜産振興会	—	24,866,819	24,866,819	—	—
食肉情報等普及・啓発事業	(公社)日本食肉協議会	—	48,000,000	48,000,000	—	—
牛肉トレーサビリティ業務 委託事業	農林水産省	—	199,103,500	199,103,500	—	—
畜産生産力・生産体制強化 対策事業	農林水産省	—	47,274,996	47,274,996	—	—
合 計		—	359,867,470	359,867,470	—	—

6. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下の
とおりである。

(単位：円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	437,764,048	現金預金勘定	578,027,397
定期預金(3 か月超)	<u>△180,000,000</u>	定期預金(3 か月超)	<u>△180,000,000</u>
現金及び現金同等物	257,764,048	現金及び現金同等物	398,027,397

(2) 重要な非資金取引はない。

7. リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

備品 ・ ・ 畜産生産能力・体制強化推進事業他におけるコンピューターほかの機器類である。
車両運搬具 ・ ・ 格付業務用の車両である。

8. 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として確定給付企業年金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

ア. 退 職 給 付 債 務	△ 1,257,590,058
イ. 年 金 資 産	1,557,281,056
ウ. 会 計 基 準 変 更 時 差 異 の 未 処 理 額	0
エ. 前 払 年 金 費 用 (ア + イ + ウ)	299,690,998

前払年金費用は24,320,658円の減少となった。

③退職給付費用に関する事項

(単位：円)

ア. 勤 務 費 用	82,864,509
イ. 会 計 基 準 変 更 時 差 異 の 費 用 処 理 額	0
ウ. 退 職 給 付 費 用 (ア + イ)	82,864,509

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当っては、確定給付企業年金制度における年金財政計算上の数理債務の額を基礎として計算している。

9. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の相当部分を運用益によって賄うため、定期預金及び債券により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスクの管理

債券については、原則として国債又は地方債で運用し、市場金利や格付等を定期的に把握し、理事会に報告する。

【別紙1：公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条
第1項第2号に掲げる書類】

事業 年度	自	令和2年4月1日	法人コード	A002668
	至	令和3年3月31日	法人名	公益社団法人日本食肉格付協会

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

1. 法人の基本情報について

法人の名称	公益社団法人日本食肉格付協会		
設立登記日(注)	平成23年4月1日		
法人の目的	食肉の格付事業を通じて、食肉の流通改善及び合理化並びに肉畜の生産性の向上を図り、もって、国民の食生活の安定向上と畜産業の発展に寄与することです。		
主たる事務所の所在場所	都道府県	市区町村番地等	
	東京都	千代田区神田淡路町2丁目1番2号	
社員の資格の得喪の条件 (公益社団法人のみ)	1. 協会の目的は、食肉の格付事業を通じて、食肉の流通改善及び合理化並びに肉畜の生産性の向上を図り、もって、国民の食生活の安定向上と畜産業の発展に寄与することです。 このため、肉畜の生産、食肉の流通改善・消費に関連する幅広い団体等(ア. 格付を受ける肉畜の生産者、格付を利用する食肉の流通業者が加入している全国規模の団体、イ. 格付事業に基づき提供された情報(格付による品質等級)を利用した畜産経営安定業務(特定の品質等級の食肉の価格に基づく交付金を交付し畜産経営の安定を図る業務)、肉畜の生産・食肉の流通合理化を図る事業への助成業務及び食肉に係る情報の消費者への提供・消費者の動向の把握を行う独立行政法人農畜産業振興機構、ウ. 管内の畜産関連産業(肉畜の生産、食肉の流通)の振興及び食肉に関する消費者行政を行っている全都道府県)を社員の範囲とすることにより、格付事業及び協会の適切・円滑な運営を可能とし、協会の目的達成に資することとしています。 これら社員は、格付事業に直接関連し、あるいは関係する知識・経験を有する専門性のある者でもあり、事業や協会の運営に関する課題に対して迅速・的確な対応が可能となります。 なお、これら社員は、理事会・総会を通じて、協会を直接運営・管理するとともに、入会預り金を拠出することで、協会の運営基盤の強化を図っています。 2. 一方、格付に基づく公正な取引により合理的な価格が形成された食肉の購入を通じて間接的に利益を受ける消費者は、格付事業の基本となる食肉取引規格(食肉の品質評価の基準)の内容を検討する専門委員会(定款第34条に基づき設置されている。)で、委員として食肉取引規格の改正等に参加し、消費者の意向に即した食肉の品質評価基準の作成に関与できます。また、理事会を構成する役員に学識経験者として就任し、協会の運営にその意向を反映できます。		
社員の数(公益社団法人のみ)	55	人	

注 旧民法に基づき設立された法人にあっては、新制度への移行登記をした日付になります。

2. 事業活動等について

(1) 収支相償

収益事業等から生じた利益の繰入割合	50%		
第2段階の合計	収入の額		費用の額
	2,343,933,010 円		2,269,032,919 円
収入＞費用の場合の対応	令和3年度において主要業務である「牛・豚枝肉格付事業」のうち豚枝肉について、格付及び関連情報の電子データによる提供体制のシステム構築及び新技術である光学測定装置を用いた非破壊での枝肉脂肪酸測定サービスの社会実装に向けた調査を進めている。これらは令和4年度から当協会の公益目的事業として現場実装する計画であり、調査成果を踏まえてのシステム及び機器の整備に公益目的事業会計での黒字(＝剰余金)を充当する計画である。		

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (①欄の額÷①欄～③欄の合計額)		98.4 %
①	公益実施費用額	2,230,096,233 円
②	収益等実施費用額	0 円
③	管理運営費用額	37,135,078 円

(3) 寄附を受けた財産の額

寄附を受けた財産の額	0 円	うち個人から	円
		うち法人から	円

(4) 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	50,812,379 円
-------------	--------------

(5) 資産、負債及び正味財産の額

資産額	6,029,776,860 円	負債額	4,695,730,597 円
		正味財産額	1,334,046,263 円

(6) 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	2,230,096,233 円
遊休財産額	1,230,156,357 円

(7) 当事業年度の末日における公益目的取得財産残額

公益目的取得財産残額(①欄+②欄の合計額)		△ 176,080,471 円
①	公益目的増減差額	△ 206,299,041 円
②	公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	30,218,570 円

(8) 理事、監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	40,097,800 円
(うち、退職手当の額)	0 円

(9) 事業の運営に関する行政庁からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無(注)	無
--------------------	---

注 当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政庁に改善の報告をしていないものを含みます。

監査報告書

令和3年5月20日

公益社団法人 日本食肉格付協会
会 長 大 野 高 志 殿

公益社団法人 日本食肉格付協会

監事 氏 里 由紀夫



公益社団法人 日本食肉格付協会

監事 強 谷 雅 彦



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況についての報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等についての監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び会計監査報告についての監査結果

ア 計算関係書類は、法人の財産、損益及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

イ 会計監査人による会計監査の方法及び結果は適正であると認めます。